

お問い合わせ

ハードウェアやmAgicTVについてのお問い合わせ

- まず、弊社ホームページをご覧ください。
本書の【困った時には】で解決できない場合は、サポート Web ページ内の「製品 Q&A、News」などもご覧ください。
サポートセンターに寄せられた事例などによる最新の情報やトラブルシューティングを掲載しています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/
- 最新のサポートソフトにバージョンアップすることをお試しください。これにより、問題が解決することがあります。
サポートソフトは、こちらからダウンロードできます。

http://www.iodata.jp/lib/

専用ダウンロードキー：xxxxxxxxxxxx

他社製ソフトウェアについてのお問い合わせ

- CyberLink PowerProducer 3 CPRM for I-O DATA
- with PowerDirector Express
-  サイバーリンク・カスタマーサポートセンター
TEL 0570-080-110
受付時間…10:00～13:00 / 14:00～17:00
月～金曜日（土・日・祝日・サイバーリンク休業日を除く）
※ナビダイヤル（0570）への通話料は、東京（03）地区への電話料金となります。
※PHS・一部のインターネット電話からは通話できない場合があります。その場合には、**03-5977-7530** におかけください。
※お問い合わせの場合には、CD-Keyをお知らせください。CD-Keyをお持ちで無い場合はお買い上げいただいたハードウェア製品のメーカー名と型番をお知らせください。
FAX 03-3516-9559
■ <http://jp.cyberlink.com/>
■ <http://jp.cyberlink.com/support/>
※ご質問いただく前に、「よくある質問とその答え」をお読みください。
※サポートへのお問い合わせをご利用いただくためには、あらかじめユーザ登録が必要です。
※ご質問は 24 時間 365 日受け付けておりますが、ご返答差し上げるのは弊社営業時間内になります。土・日・祝日や深夜に頂いたご質問は翌営業日以降にご回答差し上げます。
※携帯電話（i-Mode、ez-web、Vodafone Live! など）ではご利用いただけません。
※メールでのご質問は受け付けておりません。Web フォームをご利用ください。
- それでも解決できないときは…
- 住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：本社 **076-260-3646** 東京 **03-3254-1036**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社 **076-260-3360** 東京 **03-3254-9055**
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>
- ※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。
- ### Ulead Video ToolBox 2 SE for Memory Stick
-  コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート
TEL 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00 / 13:30～17:30
月～金曜日（土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く）
■ <http://www.ulead.co.jp/support/>
※上記ページではお問い合わせフォームもご用意しております。
- ### reserMail
-  ADC テクノロジー株式会社 ユーザーサポート係
e-mail support@epoint.co.jp
※お問い合わせの際は、本製品名もお知らせください。
※お問い合わせは、e-mail でのみ受け付けております。
- ## 修理
- ### 修理について
- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。
- お客様が貼られたシールについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
 - 修理金額について
・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとか判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。
- ### 修理品の依頼
- 本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。
- メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
 - これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先【住所/氏名/(あれば)FAX番号】、日中にご連絡できるお電話番号、ご使用環境（機器構成、OSなど）、故障状況（どうなったか）
 - 修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
- 修理をご依頼ください
・修理は、下の送付先をお願いいたします。
- 送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛
- ※原則として、修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
※送付の際は、紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。
- ### 修理品の返送
- ・修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。
- ## 必ずお守りください
- お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
- This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.
- ### それぞれの表示について
-  **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- ### 絵記号の意味
-  この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。 例：「発火注意」を表す絵表示 

 この記号は禁止の行為を告げるものです。 例：「分解禁止」を表す絵表示 

 この記号は必ず行っていたきたい行為を告げるものです。 例：「電源プラグを抜く」を表す絵表示 
- ## 危険
-  **本製品を修理・分解・改造しないでください。**
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。
- ## 使用上のご注意
- ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない
- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
-
- お手入れについて
- ・キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
 - ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をかたく絞り、汚れを拭き取ってください。その後、乾いた布で仕上げてください。また、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり塗装がはけることがあります。
 - ・化学そうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。
 - ・お手入れの際は、安全のためパソコンから抜いてください。感電の原因となることがあります。
- 大切な録画は…
- ・必ず事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください。
 - ・本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。
 - ・本製品の動作中に停電などが発生すると、場合により録画された内容が消去されてしまう場合があります。
-
- 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められております。
- ## 警告
-  **本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。**
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やその周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。
-  **本製品の取扱いは、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
 - 接続ケーブルなどの部品は、添付品または指定品をご使用ください。
 - 接続するコネクタやケーブルを間違えないようご注意ください。コネクタやケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- ### ぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。
- 火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺等のご使用は、特にご注意ください。
 - 水などの入ったもの（コップ、花瓶など）を上にな置かないでください。
- ### ケースカバーの取り外し
- ケースカバーを取り外さないでください。内部には高電圧部分が多くあり、触ると感電の危険があります。
- ### 接続禁止
- 雷が鳴り出したら、本製品や電源ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルについては以下にご確認ください。
- 必ず添付または指定の電源ケーブルを使用してください。
 - 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引つ張ったり、押しつけたり、ものをのせたりしないでください。
 - 電源ケーブルの電源プラグは、ぬれた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
 - 電源ケーブルが AC コンセントに接続されているときにはぬれた手でパソコンに触らないでください。感電の原因となります。
 - 本製品を長時間使わない場合は、電源ケーブルを電源から抜いてください。電源ケーブルを長時間接続していると、電力消費・発熱します。
 - 電源プラグはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。ほこりなどが付着していると接触不良で火災の原因となります。また、定期的にプラグを抜き、ほこりを乾いた布でふいてください。
 - 重ねて使わないでください。
 - 長期間本製品を使わないときは、電源プラグを抜いてください。
- 以下の場合、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。また、すぐに電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。
- ・異常な熱さ、煙、異音、異臭が発生した場合
 - ・内部に異物や液体が入ったり、落とした場合
 - ・本製品の移動などで金属やプラスチック部分に万一異常が発生した場合
- ## 注意
- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
- 故障の原因になることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
 - 湿気やホコリが多い場所
 - 静電気の影響の強い場所
 - 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
 - 強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
 - 水気の多い場所（台所、浴室など）
 - 腐食性ガス雰囲気中（Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x など）
《使用時のみの制限》
 - 保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、段ボール、発泡スチロールなど）
 - 閉めきった自動車など、高温になる場所
 - 通気孔がふさがりやすい場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 温湿度差の激しい場所
 - 傾いた場所
- 本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
- 落としたり、衝撃を加えたりしない
 - 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
 - 重いものを上にのせない
バランスがくずれて倒れたり、落下してケガの原因となります。
 - 本製品に乗らない
倒れたり、こわれたりしてケガ・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
 - 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない
- 本製品を結露させたまま使わないでください。
- 時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。
- ケーブルについて
- ケーブルは足などに引っかけないように、配線してください。足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります。
 - 熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
 - 動作中にケーブルを激しく動かさないでください。接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。
 - ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分を持たないでください。
- 本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください。
- 静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。
- 接続したまま移動しないでください。
- ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
電源コードや接続コードを外したことを確認してから移動させてください。
- 地球環境を守るため、再生紙を使用しています。
-
- この取扱説明書はアメリカの大豆協会認定の環境に優しい大豆インキを使用しています。
- デジタルライフの夢を拡げる
- 株式会社 **アイ・オー・データ機器**
- 本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>
- 2008.06.13 発行
- Copyright © 2005-2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.